

図書だより

遊学館「よも～よ」 ☎582-5388

今月のおすすめ

今読みたい! 地域にゆかりのある本



一般書

■桑折町案内どころ 三十二選 猪俣好巳:著 (弘報印刷株出版センター)

郷土史を研究する猪俣氏が、長年まとめてきた資料より、町の文化財32箇所を厳選して紹介。保存・活用に努めてきた方々の努力も伝えられている。町に寄贈され、イコーゼや旧伊達郡役所、各公民館でも閲覧可。秋のお出かけに役立ててみては。



一般書

■聖光学院・斎藤智也のセオリー 価値観をそろえ、負けない法則60 田尻賢誉/著 (ベースボール・マガジン社)

心の能力を上げ、価値観をそろえることで、強い組織をつくる名将・斎藤智也。獲るより育てる「負けない野球」の戦い方を、スポーツジャーナリストの田尻賢誉が60のセオリーとして伝える。斎藤監督とともにチームを支える横山博英部長のセオリーも紹介。

NEWS 勉強に集中できる最適な環境 自主学习にご活用ください



遊学館「よも～よ」の図書室は、雑音が少なく、勉強に集中できる最適な環境です。自習のみであれば、手続きも不要で、誰でも利用できますので、冷房の効いた涼しい図書室を、ぜひ自主学习にご活用ください。

長時間の利用もOK

勉強の合間に昼食をとりたいという人には、2階の会議室や役場の町民ロビーをご案内しています。カードを置いておけば、席を確保したまま引き続き利用できます。



Information イベント情報

開庁140周年記念 旧伊達郡役所・誕生祭

明治の息吹を感じる旧伊達郡役所と紅葉の名所「陣屋の杜公園」を会場に、開庁140周年を祝うイベントを開催。この日限りのカフェや、着付け体験などを楽しめます。また、日本で最古の自転車と言われる「三元車」のレプリカ展示も行います。

日程 11/3 (金・祝)

場所 旧伊達郡役所、陣屋の杜公園

▼旧伊達郡役所の歴史



入場無料



マルベリーこおり 図書局 ☎582-3129

紅葉を楽しむ高原の旅へ 秋の西吾妻山トレッキング

紅葉が美しい日本百名山「西吾妻山」。途中までロープウェイを使うので、登山初心者にもおすすめです。

- 日程 10月7日(土)
- 行程 グランドコ裏磐梯=ロープウェイ=山頂駅~西大巖~西吾妻山山頂往復(所要時間:約5~6時間)
※天候によりコースを変更する場合があります。
- 集合場所 イコーゼ 北側駐車場
- 定員 15人
- 参加料 会員7,000円、未会員8,000円(交通費・ロープウェイ代・保険料込)
- 持ち物 トレッキングに適した服装、トレッキングシューズ、昼食、レインウェアなど
- 申し込み マルベリーこおり事務局(☎582-3129)
※詳細は後日参加者へ通知します。



1_子どもから大人まで誰でも楽しめるeスポーツ 2_リズムゲーム「太鼓の達人」に挑戦 3_初心者でも快適にゲームを楽しめるボタン式のコントローラーを使用 4_世代を越えて白熱した戦い

INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

eスポーツで世代間交流 多世代で白熱のゲーム体験

成人講座「eスポーツ体験」が7月19日と27日にイコーゼで行われ、小学生から大人まで38人が参加しました。

eスポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略称で、テレビゲームなどを使って「対戦」するスポーツのこと。認知機能向上やコミュニティ創出、健康づくりにもつながると言われ、全国で活発に行われています。福島県eスポーツ推進協議会代表の中河西宏樹さんを講師に招き、初心者向けの3つのゲーム(ぷよぷよ、太鼓の達人、グランツーリスモ)に挑戦。最初は、何をすればいいのかわからず戸惑っていた様子もありましたが、実際にゲームを動かすと、だんだんコツがつかめてきて、楽しくプレイすることができました。子どもが大人に教える姿も見られ、和気あいあいと世代間交流していました。



名作の数々に感動 美術館鑑賞

成人講座「美術館鑑賞」が8月10日に行われ、参加者26人が福島県立美術館を訪れました。この日は、特別展「ブルターニュの光と風」が開催。モネやゴッタン、ボナールなど、同地に魅了された画家たちによる約70点の油彩画や版画が展示。参加者は、ブルターニュ半島を取り囲む海岸と豊かな自然、そこに住む人々の素朴な暮らしが垣間見える名作の数々をじっくり鑑賞しました。「名作が見れて感動した」「魅力を堪能できた」などの感想がありました。



移民読み解く 桑折町と移民

成人講座「桑折町と移民」が8月3日、イコーゼで行われ、町内在住で元新聞記者の紺野滋さんを講師に、講座を開きました。当日は15人が参加。桑折町民がハワイやキューバへ移民した経緯やその後の生活について、紺野さんが当時撮影した写真を用いながら、自分が取材したメモをもとに説明しました。参加者は「先人の貴重な話を聞くことができた。充実した内容であった」と話し、普通に生活していく中では知れない移民の実情を学びました。



緑に癒されて 苔玉づくり

成人講座「苔玉づくり」が7月14日、イコーゼで行われ、19人が参加しました。たなごころ(福島市)の羽田稔さんを講師に招き、細くて柔らかい葉が特徴の「紅風知草」を使って、苔玉づくりに挑戦。風になびく姿が美しく、趣のある手のひらサイズの苔玉ができました。参加者からは「自分で作ったことで愛着がわく」「これから花が咲くのが楽しみ」との声が聴かれました。自宅に咲いている植物の育て方などのアドバイスも受け、実りある時間を過ごしました。